

2015

# 夏だシブコン

## 全国各地で 開催しました!

この夏も、支部懇談会が全国 63 会場で開催され 3,450 名の方が参加されました。

開催に向けて準備いただいた支部役員の皆様、会場に足を運ばれた会員の皆様、そして各会場に出張いただいた教職員の皆様、お疲れ様でした。会場の様子をお伝えします。

東京多摩支部 8.1 sat 立川グランドホテル



↑ 学生生活について説明する青木章通経営学部教授



↑ 挨拶を述べる東京多摩支部長



↑ 就職体験談の DVD 上映

「年 1 回、大学と父母の情報交換の場として、支部懇談会を開催しています。38 年前、私も専大法学部に在籍し、就職では父からアドバイスを受けて励まされた記憶もあります。ぜひこの会で、大学や就職について知り、子供をサポートしていただきたい」自身も専修大学で学んだ東京多摩支部長は 125 名の参加者に呼びかけました。

続いて、廣瀬玲子文学部長・文学部教授、東平豊三育友会副会長が挨拶を述べ、その後に矢野建一学長、日高義博理事長のメッセージ、大学の歴史や学生の様子を紹介する DVD が上映されました。

さらに、学業、学生生活、就職について教職員の講演、就職活動体験談の DVD 上映と続きました。

東京多摩支部は神奈川東・西に次いで会員数の多い支部です。現在 20 名の役員で支部を運営しています。年 5 回程度のミーティングのほか、地元立川の国営昭和記念公園で開催される箱根駅伝予選会には有志で応援に駆けつけます。こうした支部活動を紹介するスライドも上映し、会員に参加を呼びかけました。

またこの日、埼玉支部から 2 名の支部役員が視察に訪れ、翌週開催の支部懇談会の参考にしました。

兵庫支部 8.22 sat ホテルサンルートソプラ神戸



↑挨拶を述べる大和田明宣育友会副会長  
参加された皆さんと教職員→



↑田原秀洋支部長



↑芝池博明校友会兵庫支部長



↑グループ面談

大学でもこうした懇談会があることにはびっくり。男の子なので家でもあまり大学のことは話さず、中高と違って親が学校に行くこともないため、あまり大学のことは知りませんでした。参加して大学の歴史や学生の様子などがよくわかりました。

法学部1年男子の母

西東京の中心都市、立川市

開催地の立川市はJR 3路線のほか、モノレールが乗り入れる東京多摩地区の交通の要所で、商業施設やオフィスが集まっています。



参加者が少なかったのが最初は緊張しましたが、大学教職員の方ともいろいろとお話できて楽しかったです。大学と遠く離れている地方の親にとっては、大学の様子や就職のことがよくわかり、参加してよかったです。



三宅尚美さん  
(法学部1年男子の母)

10名の参加者を迎えて行われた兵庫支部懇談会。例年より参加者が少ない理由について田原秀洋支部長は、「会報の情報が充実しているから、それで満足されているのかも」と。少人数の会場には、終始アットホームな雰囲気が漂いました。

午前には、大学の様子を伝えるDVD上映、教職員による学生生活、学業、就職についての講演が行われ、昼食をはさんで午後には、地方のご父母が気になるUターン就職について兵庫県産業労働部の方の講演、さらに就職関連のDVDが上映されました。

教職員と会員交えての昼食会では、田原支部長と育友会本部の大和田明宣副会長の着いたテーブルに、校友会兵庫支部長の芝池博明さん(S44 商卒)が同席。名前にピンとくる方もいるかもしれませんが、芝池さんは近鉄バッファローズなどで活躍した元プロ野球投手。専大野球部時代に作った東都大学リーグ通算41勝の記録は今も破られていません。テーブルでは、春にリーグ優勝した野球部や、夏の甲子園出場を果たした専大松戸高校の話題で盛り上がりました。ほかのテーブルでも様々な話題で会話が弾みました。

異国情緒あふれる神戸の街並み

会場から海側に足を延ばせば石造りの近代建築が美しい旧居留地が広がり、六甲山側には風見鶏の館(写真)をはじめとした異人館が点在します。





↑挨拶を述べる森脇浩之支部長

岡山県全域から32名が参加。開催の準備には森脇浩之支部長と、高田泰博副支部長のご夫妻が尽力されました。岡山支部では、支部懇談会と秋に行うキャンパス見学会を主な活動としていて、キャンパス見学会には例年10名程度が参加しているとのこと。

森脇支部長は挨拶で、「子供たちが遠く東京で学んでいると、どんな生活しとんじゃろうかな、成績表はどう見たらえんじゃろうかな、と様々な悩みもあるかと思えます。専修大学では、こうした親の不安を解消するため何十年にもわたり大学の取り組みをお伝えする場を設けていただいています」と話しました。

学生生活、学業、就職について教職員が講演し、大学の様子や就職活動について伝えるDVDが上映された後に、岡山支部総会を開催。決算報告、次期支部長と副支部長の選出について参加者の承認を得ました。

会場のテーブルの配置を変えての昼食会では、今年の支部懇談会で顔見知りになった方も多く、再会に声をかけあう様子や、教職員と熱心に話す様子が見られました。午後の個人面談には、16組のご父母・保護者が参加しました。



↑話が弾む昼食会



↑森脇支部長ご夫妻(左)と高田副支部長ご夫妻



↑個人面談

入学させた当初は、遠くに娘を送り出してとても不安でしたが、支部懇談会に来ていろいろお話を聞くと安心できます。食事しながら、ほかの方ともお話しして、子を心配する親の思いは皆同じだと実感します。



小林美樹さん ひろみさん (経営学部2年女子の父母)

桃太郎でも有名な城下町、岡山市

桃太郎伝説で知られ、白桃などフルーツが名産。岡山駅からちょっと足を延ばせば、黒漆塗が美しい岡山城(写真)や日本三名園の一つ後楽園があります。

